

【羽村市】 ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

文部科学省では、GIGAスクール構想が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実等のために高速ネットワークは不可欠であることから、文部科学省は「教育DXに係る当面のKPI」の一つとして、「必要なネットワーク速度確保済みの学校：100%(R7)」との目標を掲げ、当面の推奨帯域を示した。

羽村市内の小・中学校全10校において簡易測定調査を実施したところ、国が示す当面の推奨帯域を満たしている学校はなく、ネットワーク環境を改善する必要があることが分かった。

なお、簡易測定以外に、授業で児童・生徒が多く多くの台数を同時接続する際に通信ネットワークが不安になることが学校から報告されている。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和7年10月までに、全10校でネットワークアセスメントを実施し、課題のある学校について、課題の特定を完了させる。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、順次改善策の検討を開始し、令和8年3月までに対象校における改善策を完了させる。